



ORGANISMAKE

室山 七海（高専2年生：宮城県）

「生命を作って神になろう!!」

●ゲームの概要

これは生物を構成するのに使用されている“炭素”や“窒素”などといった元素を自分が思う好きな割合で混ぜ合わせることによって独自の生物を生み出すことができるゲームです。

「開発部屋」にはたくさんの生物の元となる“材料”が瓶に入れて用意されています。プレイヤーはそれを自分が思うままの割合で混ぜ合わせるによって今まで見たこともない様な見た目の「人工生物」を創り上げることができます。

そうして創り上げた「人工生物」はもちろん自分が生み出した生物なので、“名前”を付けて自分の庭（研究施設）で飼うことができます。餌をあげたりブラッシングをして「人工生物」をお世話してあげましょう。

「人工生物」が増えると現実の世界の様に“生存競争”が始まります。巣を作ったり子どもを増やしたり。十分に餌を与えていないと「人工生物」が他の「人工生物」を捕食してしまうことも…

自分の庭を“楽園”にするのも“地獄”にするのもあなた次第。さあ自分好みの“生命世界”を作りましょう！

●このゲームの狙い

人間も犬も猫も魚だって、元素に分解してしまえばほとんど変わりません。原子の配置や割合で見た目や特性がこんなにも大きく変わってしまうのです。

このゲームはそんなミクロな世界で構成されている化学の面白さを知ってもらうと同時に、生物の共存・競争の世界を見てもらい、生命とは何か？今こうして生きている現状。変化する環境について深く考えてもらう“きっかけ”をプレイヤーであるみなさんに提示したい。そんな想いで提案させて頂くゲームです。

※このゲームに正解はありません。説明で使用した“楽園”“地獄”が何を指すのかも、みなさん一人ひとり違うでしょう。あくまでこのゲームはシュミレーションゲームであり、みなさんの日常の“当たり前”に少しでも考え直すきっかけを与えられることを目的としています。